

いのちの言の葉2022

富山県教育委員会 令和4年度いのちの教育総合支援事業

「いのちのはじまりと誕生（助産師）」

黒部市立石田小学校（令和4年10月実施）

- ・いのちの始まり
- ・胎児の成長
- ・出産 赤ちゃんの誕生
- ・新生児人形の抱っこ体験



産まれてきて、初めて顔を見たとき、これから、うちもにぎやかになるなあと、うれしい気持ちになったことを覚えています。

あなたの名前は、お父さんが考えました。みんなに呼んでもらいやすい音で、明るくすぐに覚えてもらえる漢字を選んだのは、あなたの歩む人生が、明るくて幸せなものになってほしいと思ったからです。

これからも、いろいろな出来事がありますが、楽しくいきましょう。

産まれてすぐに胸の上のついたあなたは、とてもあたたかかったな。無事に産まれてきてくれたこと、大きな問題もなく、ここまで大きくなってくれたこと、とても幸せなことだと思っています。ありがとう。

どこにいても、どんなときでも、あなたを思い、応援している人はここにいます。だから安心して羽ばたいていってね！



私1人が産まれることは、とても大変なことだと分かりました。

私を産んでくれたお母さんも、支えてくれたお父さんやお兄ちゃんにも、とても感謝しています。今、私は、とても楽しく過ごしています。お父さんやお母さんがなやんでつけてくれた名前を大切に、お母さん達の願いの、明るい人生を進んでいこうと思います。



もしぼくがこの家族に生まれなかったら、どういう家族に産まれているか考えるときがありました。でも、この家族ですごくよかったなと思っています。この家族に産まれて、ぼくはうれしかったし、感謝しています。産んでくれてありがとう。

この「いのちの先生」は、以下の学校でも授業をされています。

- ・黒部市立若栗小学校
- ・魚津市立よつば小学校
- ・魚津市立西部中学校